

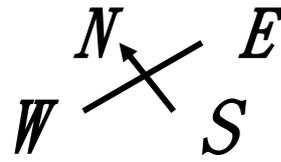
藤 沢

# エコネット

藤沢環境運動市民連絡会  
(略称) 藤沢エコネット

2019年12月1日

第307号



主  
な  
記  
事

- ・大気汚染調査結果 6月とぜん息罹患率
- ・登戸研究所を見学
- ・火山を知ろう・星の航海師

<http://econet2015.sakura.ne.jp>

事務局 e-mail: [aoyagipc@jcom.home.ne.jp](mailto:aoyagipc@jcom.home.ne.jp) 青柳

FAX 0466-87-4922

## 2019 ふじさわ環境フェア 開催

11月9日(土)ふじさわ環境フェア Eco2 まつりが開催され、晴天に恵まれ盛況でした。今年の展示では、温暖化問題をテーマにする団体が多かったように思います。



オープニングはキャラクター達もいっぱい!



藤沢エコネット展示ブース

気候危機を国連で訴えたグレダ・トゥーンベリさんのDVDを流しました。見た人はシール投票しいいね! がほとんど!



ワークショップでは親子が参加!



ふじさわチャウメンなど地元食材の飲食ブースは沢山あり、外で食べるスペースもあり美味しかった!!

クイズラリーで景品がいろいろ ボールペンやオリンピックグッズなど便利な「エコバックセット」をもらいました

## 火山を知ろう

今まで聞いたことがなかった講演で、どんなお話を聞くことができるのだろうと期待をしていました。

11月16日 湘南のなぎさを守る市民の会主催の講演会。講師は火山学者の大島治さん。かなり専門的な内容で火山の種類と形、噴出物、噴火の災害など詳しく話されました。最近はこちらで火山の噴火と兆候などあり、近くの箱根も度々噴火を繰り返しています。

地球ができて何億年も前の地形からどんな火山だったかを研究し、まるでNHKテレビの番組「プラタモリ」のようで面白いお話しでした。

火山の種類では富士山、浅間山、桜島など日本の火山は溶岩が積み重なってできる層による『成層火山』と呼ばれ日本や環太平洋地域に多くみられ、プレートの沈み込みによる亀裂からマグマが出るそうです。

火砕物の大きさで火山弾、火山礫などに分けられ、火山灰では 始良(あうら)カルデラ(九州鹿児島)の火山灰が偏西風に乗って関西、信州にまで飛ばされたといわれています。

御岳山の噴火は火山の記録が無かった、日光の男体山は活火山になったなど、日本の主な火山を图示してその状況を解説され、富士山や箱根、伊豆諸島はいつ噴火してもおかしくない状態、観測をしていく事が大事と述べました。(日比遥)

## 登戸研究所を見学

藤沢市は核廃絶平和都市宣言を1982年にした。

平和学習で長崎や広島へ子どもたちを派遣し見学し学習を深めたり、平和を推進するいろんなイベントを毎年行っている。この度、ピースリングバスツアーに応募したところ、かねてから見学したかったので参加のチャンスが来た。10月19日、バスで24人参加、引率は市職員と「平和の輪をひろげる実行委員会」の方々。おかげで貴重な体験をさせていただいた。

行く先は明治大学生田キャンパスの中にある「陸軍登戸研究所跡」と「川崎市平和館」。

登戸研究所は明治大学の敷地内にあり、旧日本陸軍が秘密戦のために研究した所で大した空襲もなく、敷地はほぼそのままの状態であるとの事。資料館ができ

たのは、地域の歴史を調べようとした市民や高校生、教員たち。明治大学は「登戸研究所」という機関の行ったことを記録し、歴史教育、平和教育、科学教育の発信地にするため活動し続け、その保存、活用のため2010年に設立された。

見学は専任ガイドにより史跡の数々を案内され、当時のそのままに残されている消火栓や弾薬庫などを見学した後、資料館を見た。

資料館では最も知られているのは風船爆弾の工程が展示。和紙にコンニャク糊を塗り、気球にして爆弾を吊るした。その爆弾は太平洋の偏西風に乗せアメリカへ、約1000個が着弾したと予想されている。爆発事故で死傷者も出ているという。驚いたのはその爆弾に「生物兵器(牛疫ウイルス)」を搭載し牛に感染させるという研究がなされたが、実際には使用しなかったようだ。

秘密戦とした研究所は、防諜(スパイ防止)・諜報(スパイ活動)・謀略(破壊、攪乱活動、暗殺)・宣伝(人心の誘導)の4つ。日本で唯一の秘密戦の資料館である。

言葉では尽くせないが、毒物兵器の研究、スパイ兵器としての「秘密インキ」など、にせ札や中国紙幣の偽造、パスポート偽造など極秘に作られ、印刷工場もあった。

戦後ずっと口を閉ざしていた証言者は、高校生たちの調査活動で話したのをきっかけに聞き取りして明るみに出たとの事。

また、戦火が激しくなることに備え、長野県の各地に研究所を疎開させて研究を続けたことも教えてもらい驚きだった。

戦争の怖さを知り後世に語り継ぎ、平和を考えるためにもぜひ行って見てほしい場所だと思った。

(荒井)



にせ札の実物を手で触ってみました

大気汚染 2019年6月地区別集計

	件数	道路沿	件数	非道路沿	合計	平均 ppm
片瀬	9	0.062	0		9	0.062
鶴沼	2	0.123	8	0.041	10	0.057
辻堂	2	0.070	6	0.047	8	0.053
村岡	4	0.034	15	0.042	19	0.040
藤沢	16	0.084	8	0.064	24	0.077
明治	6	0.027			6	0.027
善行	9	0.049	2	0.031	11	0.046
湘南大庭	13	0.082	3	0.037	16	0.074
六会	6	0.058	6	0.044	12	0.051
湘南台	11	0.071	10	0.041	21	0.057
遠藤	1	0.05	13	0.039	14	0.040
長後						
御所見	7	0.089	12	0.075	19	0.080
市全体平均	86	0.069	83	0.048	169	0.059
鎌倉葉山等	3	0.033	7	0.017	10	0.022

大気汚染(NO2)調査とぜん息

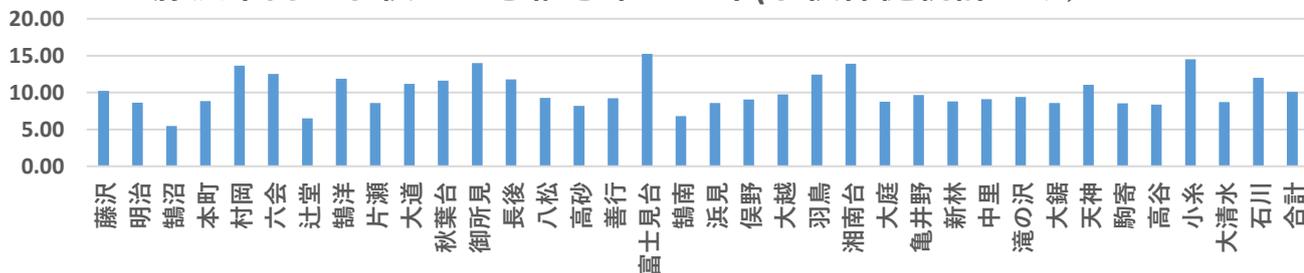
毎年夏と冬(6月と12月)に藤沢の空気を考える会で、NO2簡易測定市調査をおこなっています。複数の団体が加わっていて、市内全域を升目に分けて、その中の1点をメッシュとして4カプセルで測り、他は自由に自分で選んだところを測っています。今年6月の結果を13地区に分けた表は左の通りです。

市内平均は0.059ppmで、環境基準の0.04~0.06ppm以下をクリアしましたが、目標である0.04ppmは満たされませんでした。

市内小学校児童の2018年のぜん息罹患率は下の通りです。毎年増え続け、昨年平均が1割を超え、10.10%になり、対策が求められています。

(藤沢の空気を考える会 青柳節子)

藤沢市内小学校ぜん息罹患率2018年(学校保健統計より)



星の航海師

ハワイから伝統的セーリングカヌーでパラオまで航海をした船長が私のヨット・ベルベットムーンを訪ねてきました。Sesario Sewralur(セサーリオ・セイラールー)、ミクロネシアで彼の名を知らない人はいません。伝統的航海術訓練を経て認められた航海師は、「PO(ポ)」と呼ばれ、ポは誰からも尊敬される存在です。彼の義父は1975年の沖縄博の時、カロリン諸島サタワール島から3か月かけて沖縄まで航海してきた「チエエメ二号」の航海師(ポ)であり、ホクレア号のハワイ人(ポ)の、ナイノア・トンプソンに、航海術を伝授した人でもありました。



(パラオ、マストを立てる作業中。向かって左セサーリオさん(白髪))

(チエエメ二号 現在神戸民族博物館に展示)

<http://www.minpaku.ac.jp/museum/enews/047otakara> (ホクレア)

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%9B%E3%82%AF%E3%83%AC%E3%82%A2>

## 星の航海師 つづき

伝統的航海師（ポ）セサーリオとのひとは生涯忘れられないものになりました。彼のお父さんがホクレア号の航海師を育てたいきさつ、チェチェメ二号のことは幾つもの文献で読んでいる大好きな話、私たちはずっと以前から知り合いだったような気持ちになりました。そして、お互い最も力の入った話はやはり気候変動のことでした。

「風が変わった、日照りが強くなった、激しい気候になった…」などこれまでなかった事が起きている、というものです。昨年マーシャルで島の長老が言っていた言葉と全く同じことでもありました。

先月から天候異変が続くここパラオが今航海の折り返し点となりました。予報には全くない局地的な低気圧の発生、強い風波に何度も翻弄されながらここまでやってきました。

なかなか良いニュースを伝えられない航海に終わりそうですがこれまでの自分の航海のことを話した後、セサーリオが一言「お前は立派な、ポだよ。」と言ってくれたのです。この言葉に帰りの航海への勇気をもらったような気持ちでした。

“希望への航海は続く！”（褒められたとたんにそんな気分）



（パラオの星空 右端南十字星 左の明るい星は木星）  
（武本匡弘 太平洋航海中 2018.6）

## 放射能測定値(市民計測)

(HORIBA Radi) 単位 (μSv/h) 地上50cm

10/6曇	JR 藤沢駅	0.038
10/31晴	小田急藤沢駅	0.043
11/11雨	湘南台駅	0.054
11/27雨	遠藤住宅地	0.042

## ECONET INFORMATION

### ▲ふじさわ・不戦の誓い平和行動

歌や踊り・市民と議員によるスピーチなど

12月8日(日)13:00-15:00 辻堂駅北口デッキ

主催/問合せ ふじさわ不戦の誓い平和行動実行委員会  
090-9019-1350

### ▲武田薬品 汚染水漏洩事故から8周年 門前宣伝行動

12月2日(月)8:00-9:00

場 所：湘南アイパーク門前

主催：武田問題対策連絡会(080-5099-4264)

### ▲横須賀石炭火力発電所新設訴訟傍聴

12月23日(月)14:00(13:30から抽選)

東京地方裁判所 103 法廷(霞ヶ関駅 A1 出口から1分)

15:00 裁判所化報告会・学習会

千代田区日比谷図書文化館大ホール

申込み <http://bit.do/yokosuha-climate-case2>

主催：横須賀石炭火力発電訴訟原告団事務局



### ▲藤沢エコネットから

#### ◆学習会「気候非常事態を考えよう」

日時：12月7日(土)14:00~16:00

辻堂図書館

講師：・外岡豊(埼玉大学名誉教授)

・鎌倉市会議員ほか予定

申込先：青柳 E-メール: aoyagi6090@gmail.com

#### ◆会員募集 年会費・購読料→2000円

ゆうちょ銀行 (9900) 店番 (029)

当座預金 0046501 77 サイネット

#### ◆事務局会議 12月7日(土)10:00~

市民活動プラザむつあい

《編集後記》イルミネーションがきれいに輝くこの時期、環境フェアやみんなの消費生活展など文化の行事も多い。日頃の趣味を発表する機会である、安く借りられるホールが欲しいとの声がある。藤沢市は旧新庁舎を改装し「分庁舎」と呼び、来年1月から供用開始する。1F、2Fは「地域福祉プラザ」と称して市社会福祉協議会や地域活動センター(ボランティアセンター)、障がい者の活動促進のためのスペース、子育て支援のスペースなどが置かれる。(H)